



# よい子に北山



令和6年11月15日 第21号

## 10月29日(火)「学校訪問」って何？

学校がお迎えするお客さんは、大府市教育委員会の皆さんです。各学校が健全な学校教育を推進しているか点検したり、問題点を解明したり、教職員の力量を向上させるための助言をしたりするために、年1回、市内の小中学校を訪問します。

まず2限と3限は公開授業。この2時間で全ての学級の授業を訪問者が見て回ります。4限は教員が低・中・高の3部会に分かれ、本校の研究内容を取り入れた特設研究授業を参観します。今年は2年3組「体育」と4年4組「算数」、6年3組「理科」で実施しました。



＜公開授業＞



＜2年特設授業＞



＜4年特設授業＞



＜6年特設授業＞

子どもたちが給食を食べ、帰りの会をし、下校している間は、学校が作成しておくべき書類が正しく作られているかの点検を受けます。下校させてからは、特設研究授業について話し合ったり、今後どのような取り組みが必要かを話し合ったりする協議会を実施。そして最後に、訪問者から指導を受けたり、アドバイスをいただいたりします。これが概要です。

訪問者からは、元気がよいこと、全体的に落ち着いていたこと、一生懸命授業に取り組む姿があり、子どもたちと先生とのよい関係が築けていることを褒めていただきました。ICTのより効果的な活用を図りながら、チーム北山で学びを深めていきたいと思えます。

## 11月1日(金)～ 教育相談

「悩み」は人に話を聞いてもらうだけでも、ずいぶん軽くなります！何か困ったことがあるとき、もちろん先生は相談にのります。しかし子どもたちの中には、普段は相談しづらい子もいます。そんな子でも

「悩み」を打ち明けられる機会になることを期待しているのが11月1日から6回にわたって行われる「教育相談」です。他の子の目を気にせず1対1で担任と話ができる機会ですが、それでも話しづらい、相談しづらい人は、お家の人や話しやすい先生、電話相談窓口等でもよいので、言葉にして吐き出すことを意識しましょう。



## 11月5日(木) 地震避難訓練の難しさ

実際に校舎を震度7で揺らしてみることができません。そのとき何が起きるのか、想像して備えるしかありません。そのための避難訓練なのですが、実際に大きな地震が来たら、こんなにスムーズに避難はできないと思われます。その時の状況に応じて各自が判断しなければなりません。どんな訓練を積み重ねればよいのか、難しい問題です。あと、上履きは大切！



## 11月14日(木) 授業参観

多くの方にご参観いただきました。特に「発表」をする学年にとっては、参観者の存在が子どもたちの発表に対するモチベーションや意欲につながっています。つまり通常の授業を含め、参観者は授業の一部。チーム北山で充実した授業を作ることができました。皆様に感謝申し上げます。



## きたちゃんインフォメーション



### ◆第31回 夢のくるまコンテスト◆

大府市産業文化まつり推進委員会から表彰されました。

<佳作> 〇年 〇〇 〇〇 『地球にやさしいふわふわカー』



### ◆第44回 読書感想画コンクール◆

大府市文化スポーツ交流課から表彰されます。なお、入賞者の作品は11月26日から12月1日(正午)まで、おおぶ文化交流の杜allobuにて展示されます。

<金賞> 〇年 〇〇 〇〇 『ガウディの青い海』※

<銀賞> 〇年 〇〇 〇〇 『ガウディの青い海』※

<銅賞> 〇年 〇〇 〇〇 『かいじゅうたちのいるところ』※

〇年 〇〇 〇〇 『魔女のたまご』※

〇年 〇〇 〇〇 『ガウディの青い海』

<佳作> 〇年 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇年 〇〇 〇〇

〇年 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇年 〇〇 〇〇

※印の作品は  
上位のコンクール  
に出品されます!

### ◆あいちの味覚たっぷり! わが家の愛であ朝ごはんコンテスト◆

愛知県教育委員会から表彰されました。

<優良賞> 〇年 〇〇 〇〇 『朝からどえりゃあ元気に行こみやあ定食』※本戦出場

<佳作> 〇年 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

### ◆第33回 大府市特別支援教育展『わくわく展』◆

本年度は「パラアートおおぶ2024」と同時開催となります。併せてご鑑賞ください。

<期 日> 令和6年11月27日(水)~12月9日(月) 9:00~22:00

<会 場> おおぶ文化交流の杜allobu 2階会議室 ※最終日は15:00まで

最近、漫画「呪術廻戦」を読んだ。といっても、とある投稿で紹介されていた8巻だけだが▼この漫画のテーマは「呪い」だ。「呪い」が「呪霊」という怪物となつて人々を襲う。それを祓うのが「術師」であり主人公が担う役割だ。令和版のゲゲゲの鬼太郎くらいに思っていたが、しっかり読むと、身近にある「呪い」について考えさせられた▼紹介されていたのは第64話。登場してくるのは「呪霊」ではなく主人公に恋心を抱く中学の同級生。他の男子と違い、太った見た目を揶揄することなく、自分の良い面を見せてくれる主人公を好きになったが、告白せずに卒業してしまった。月日が経ち、身長が伸び、体重も減った今の私なら付き合うことができるかもと期待して主人公と会う▼会ったとき彼女は気付いた。今の私は、私が嫌いな人達と同じ尺度で生きていると。見た目という「呪い」にかかる自分に。

## ケロけるん